

10月の園だより

R 2 . 9 . 2 5
幼保連携型認定こども園
城山幼稚園

http://jyozan-k.com

秋分の日が過ぎ朝夕は随分と涼しくなりました。10月は運動会を予定しています。体調管理に気をつけて、無理がないように運動遊びを進めていきたいと思ひます。

◆10月の予定◆

日	曜	行事及び締切など
1	木	避難訓練・防犯
2	金	
3	土	土曜日預かり保育
4	日	
5	月	
6	火	
7	水	
8	木	
9	金	運動会準備 お弁当デー
10	土	運動会
11	日	
12	月	
13	火	WEB 保育参観 (345 赤チーム)
14	水	WEB 保育参観 (345 青チーム)
15	木	預かり保育等封筒配布 入園前説明会
16	金	預かり保育等納入期間 WEB 保育参観 (345 黄チーム)
17	土	土曜日預かり保育
18	日	
19	月	WEB 保育参観 (345 緑チーム)
20	火	▼ 内科検診
21	水	WEB 保育参観 (にこにこ)
22	木	WEB 保育参観 (ちっち・ぐんぐん)
23	金	
24	土	土曜日預かり保育
25	日	
26	月	保育料納入日
27	火	
28	水	
29	木	体験保育
30	金	ハロウィン会
31	土	土曜預かり保育

※平日の預かり保育は、**利用週の前週の金曜**が提出期限です
※土曜日の預かり保育は、**利用週の木曜日**が提出期限です



ハロウィーン！！

10月31日はハロウィンですね。
城山幼稚園では30日(金)にハロウィン会をおこないます。
当日は変装して登園しませんか？
みんなで、秋の行事を楽しみましょう。
※注意：衣装や小物は、紛失及び破損するおそれがありますが、幼稚園では責任をもてませんのでご了承下さい。
尚、紛失を少なくする為、記名をお願いします。

足に合った靴をはいていますか？

運動会、散歩、園外保育など、動くことが多いこの時期、今履いている靴は子どもの足に合っていますか？
子どもが大人と同じような歩行動作ができるようになるのに、10年近くかかると言われています。足の骨が形成される時期に、足に合わない靴を履かせると、発達を阻害し、変形したり扁平足になったりするといわれています。

※くつを選ぶときのヒント！！※

- ◎靴底は足の甲の方向にしなやかに曲がるくらいの硬さ、土踏まずの部分は硬く、曲がらないもの。
- ◎つま先部分が広く、靴の中で指が動くもの。
- ◎かかとをしっかり支えられるくらい硬いもの。



お泊り保育のご協力ありがとうございました☆☆☆

9月4日(金)・5日(土)無事、年長児のお泊り保育を終えることができました。当日は、多くのみなさまに家庭保育のご協力を頂きまして、職員一同感謝の気持ちでいっぱいです。

今年は特に、新型コロナウイルスの影響で、社会全体において様々な行事が中止や変更になっています。そんな状況だからこそ、園の行事くらいは思い切り楽しめる環境を用意したいという思いと、特にお泊り保育は年長だけの特別な体験のため、何とか開催したいという強い思いで進めており、無事終えられたことに安堵しています。

感染症対策を含め、職員みんなのアイデアが詰まったお泊り保育、先生たちの仕掛けに子どもたちが夢中になって取り組む姿が印象的でした。子どもたちは、親元を離れてお友だちとお泊りする体験を通して、様々な気持ちが入り混じる中、大きく成長したように感じます。ご協力、本当にありがとうございました。

お知らせ

○ 衣替えについて

10日までは体操服登園となっておりますが、登園の際など寒い場合は、長袖等各自でご対応ください。
また、10月より衣替えの時期ですが園としては特に規制していません。各ご家庭で気候や健康状態に応じて衣服の調整を行って下さい。

○ 10月19日(月)の保育について

年間予定では、協力保育となっておりますが、職員研修が中止となりましたので、通常保育となります。

○ WEB 保育参観について

新型コロナウイルスの影響で、なかなか通常再開の目処が立たない保育参観。感染症対策を整えた上で、普段の保育の様子を見て頂く方法はないかと検討した結果、WEBでの保育参観に挑戦してみようと思ひます。つきましては、10月(左記予定参照)に、クラスごと(345は色のチームごと)で行いたいと思ひますのでどうぞよろしくお願い致します。詳細は別紙プリントメールにてお知らせします。
なお、保育参観は園でどんな保育をしているのかを保護者の皆様知って頂く機会と捉えています。必ずしも全員のお顔が映るとは限りませんので、あらかじめご了承ください。

○ 感染症対策について

当園では、出入口の消毒液設置に加え、空気清浄機と扇風機の増設を行い感染症対策に努めております。今月から新たに、すでに1階乳児室には設置済みのバクテクター(小型オゾン除菌・消臭機)を、2階保育室にも2台設置しております。この機械は、総務省消防庁に導入され、全国500台以上の救急車に搭載されています。新型コロナウイルス対策としても注目されているようで、熊本市の救急車にも設置予定と聞いています。子どもたちの発達において、人との関わりは欠かせないものです。感染症対策のために、子どもたちの行動を制限するのではなく、できる限り環境を整えることで対応していきたいと考えています。



MIMAMORU-なぜ見守る保育なのか☆☆☆

当園の保育の保育理念「見守る保育」。最近の脳科学の研究によって、赤ちゃんは生まれながらにして、実にさまざまな能力をもっている、ということが明らかになっています。赤ちゃんは自分では何もできない、何も知らないから、周囲の人がやってあげなければならないということではないようです。人は、もって生まれたさまざまな能力のうち、必要ないものは削り、生きていくのに必要な能力をより高度に研ぎ澄ましていくのです。そもそもエデュケーション(教育)という英語の語源は、「引き出す」ということからきてます。何もできない子どもに教えたり、与えたりするのではなく、子どもが本来もっている能力を信じて「引き出し」、それを「はぐくむ」。それがMIMAMORU-見守る保育の考え方です。「やってあげる」のではなく、かといってただ「見ている」だけではなく、ひとりひとりの子どもの発達過程をしっかり「見て」、しっかり「守る」、発達に応じた適切な「援助をする」。

ここ数年、この「見守る保育」、韓国、中国、シンガポールを中心にアジアに発信されています。どちらかというとIQに力を入れている国々が、乳幼児教育の重要性に気づき、この「見守る保育」に行きついている現状のようです。
保護者の方々と一緒に、この考え方を共有しながら子どもの育ちに関わっていきたいと考えています。